

平成 21 年 10 月 6 日

ワーキング委員各位

共同研究室運営委員会
(担当: 検校)

共同研究室において耐用年数を越えている機器および、利用頻度が高い為に更新が必要と思われるものを下記に記載いたしました。

申請の際に下記の機器に関してご検討をよろしくお願いいたします。

機器更新希望リスト

現有機器	設置場所 (納入年度)	機器の状況
ICP-MS 微量金属元素測定装置 HP4500	16 階共研 (H8 年度)	納入より 13 年が経過し、メーカーサポートも終了し年々保守が困難になっている。また、同様の機能を有する機器も存在しない。
Real Time PCR Applied Biosystems 7500 FAST	16 階共研 (H20 年度)	汎用性が高く常に稼働状態であるため、利用者より複数台の設置が望まれている。
ATTOFLUOR (タイムラプス蛍光レシオ イメージング装置)	15 階共研 (H10 年度)	依頼業務にも利用する機器であるが、経年劣化のため不調が相次いでおり、部品がないため根本的な修理が不可能である。同等の機能を有する機器は存在しない。
全自動血球計数器 Celltac α MEK-6258	15 階共研 (H8 年度)	納入より 13 年が経過し、経年劣化のため修理が多発している。同様の機能を有する機器も存在しない。
共焦点レーザー顕微鏡 (TCS-SP5) ソフトアップグレード	14 階共研 (H20 年度)	購入後、デモ版がインストールされていたが、使用に制限があった。(試用期間は終了) 正規版ソフトの購入により FRET や FRAP などが容易になる。
低倍率デジタルファイリング システム	13 階共研 (H15 年度)	利用頻度が非常に高く常に稼働状態であるため、利用者より複数台の設置が望まれている。